



国際ロータリー第2630地区 岐阜 Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

令和元年9月10日(火)
 第1333回例会 第1249号

会長 大橋 哲也
 幹事 安澤 嘉崇
 発行 公共イメージ委員会
 例会 火曜日 12時30分
 会場 都ホテル 岐阜長良川
 事務局 岐阜市神田町2-2
 電話 058-264-9235

クラブスローガン

30周年に向けてチャレンジ!!

2019-20 RI テーマ

ロータリーは世界をつなぐ

必達!! 第1例会出席率 100%

必達!! 年間例会出席率 90%

会長挨拶

会長 大橋哲也



正しい知識で見逃さない!

早期発見・早期治療が症状改善のカギ

認知症とは、自然な加齢現象としての物忘れとは違い、脳や身体の疾患が原因で記憶・判断力が極端に低下して、普通の社会生活が送れなくなった状態をいいます。認知症の中には「アルツハイマー型認知症」、「脳血管性認知症」、「レビー小体型認知症」があり、3大認知症と呼ばれています。

認知症の症状は、脳の器質的な障害によって引き起こされる「中核症状」と、それに伴って出現する「周辺症状」に分けられます。中核症状は認知症患者に必ずみられるもので、記憶力障害、見当識障害、判断力の低下などがあります。周辺症状は現れ方や程度に個人差がありますが、せん妄、幻覚・妄想、徘徊、暴力・不穏行動、過食・拒食・

異食、不潔行為、睡眠障害、抑うつ症状などがみられます。特に、この「周辺症状」が、患者さん本人だけでなく介護をする人にとっても大きな負担となります。

<認知症の周辺症状と漢方薬>

認知症の周辺症状の改善に対して抑肝散(ヨクカンサン)はイライラ、興奮、睡眠障害などの周辺症状を改善する効果が報告されています。

レビー小体型認知症は、幻視や妄想が強く現れるのが特徴でこれまでは、抗精神病薬などが使われてきましたが、副作用が出やすいという問題がありました。このレビー小体型認知症の幻視など周辺症状を、抑肝散が改善することが最近の研究によって分かってきました。患者さんの日常生活動作やQOL(生活の質)を落とすことなく、周辺症状を改善することで、介護者の負担も軽減できるメリットがあります。

その他、釣藤散(チョウトウサン)、抑肝散加陳皮半夏(ヨクカンサンカチンピハンゲ)、黄連解毒湯(オウレンゲドクトウ)、当帰芍薬散(トウキシヤクヤクサン)などの漢方薬も症状にあわせて使われ、抗精神病薬と併用される場合もあります。

地区委員会委嘱状伝達



地区ロータリー財団部門 ポリオプラス小委員会 委員長 故金正司会員

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

森益男君

8月30日(金)第33回長良川薪能が開催され、生憎の天候のため市民会館での開催になりましたが、安藤、各務両君と共に参加。無事対訳を終えることができました。

故金正司君

リハビリ中ですが手のケガ、少しずつ良くなっています。今月から例会出席いたします。

★誕生日おめでとうございます★

中山 章君

人生はやっかいごとの連続と後悔の山でできています。馬齢を重ねて70になります。

★結婚記念日おめでとうございます★

竹村安史君

20数回目の結婚記念日が来ました。

前例会の記録

第1332回

2019年9月3日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] 君が代・奉仕の理想

[ゲスト]

[ビクター]

[出席] 会員総数30名(出席免除 2名)

本日出席22名 78.57%

[行事]卓話『ジャズ入門』

長井義夫会員

担当 直前会長

次回予定

第1334回

2019年9月17日(火)

[点鐘] 18時30分～

[行事] 観月夜間例会

於 十八楼

担当 親睦委員会